**人吉温泉 / 歴史や泉質・効能について**

人吉は、1940年代より温泉町として人気でしたが、温泉自体は、少なくとも15世紀終わり頃より楽しまれていました。人吉の第12代藩主・相良為続（1447-1500年）が、湯治のため地元の寺にある温泉を訪れていたという記録があります。入湯時、為続は、自身の体験を記し観音への尊敬を表した和歌を詠んでいます。

 人吉にある温泉施設には、それぞれ別の温泉源があります。この辺りの湧き水は弱アルカリ性で炭酸塩を含んでいる場合があり、お肌をすべすべにしてくれると言われています。庭園に囲まれた広々とした露天風呂から素朴な銭湯まで、この辺りには約30軒の温泉が立ち並んでいます。一部の温泉施設には、有料で予約可能な貸切風呂もあります。公衆浴場は男女別になっており、水着の着用はありません。タトゥーを禁止する温泉施設もあるため、訪れる前にご確認ください。